



北上記者クラブ加盟者 各位

 **北上市** KITAKAMI CITY

令和4年1月5日
農林部農林企画課農林企画係
電話：72-8235（直通）

令和3年度北上市農林業表彰

市では、農林業の経営に先進的に取り組み、顕著な業績を上げた農林業者又は農林業を核とした地域活動を推進する個人・団体を顕彰するため、令和元年度に北上市農林業表彰制度を創設し、2年に1度、表彰を行っています。

2回目となる令和3年度の被表彰者について、次のとおり決定しました。

1 被表彰者

- (1) 「青年表彰の部」 小原 康史（おばら やすし）
- (2) 「6次産業化表彰の部」 株式会社西部開発農産 代表取締役 照井 勝也
（かぶしきかいしゃせいぶかいのはつのうさん だいひょうとりしまりやく てるいかつや）

※「優良経営表彰の部」、「女性表彰の部」、「地域振興表彰の部」は該当者なし

2 表彰式

次の日程で開催する令和3年度北上市農林業フォーラムにおいて実施します。

3 令和3年度北上市農林業フォーラム

農林業関係主体が一堂に会し、農林業の経営改善や地域の振興・活性化に優れた功績をあげた農林業経営体を表彰するとともに、農林業を取り巻く諸情勢について共有し、持続可能で魅力あふれる地域農林業の展開に資するため、北上市農林業フォーラムを開催します。

- (1) 日 時 令和4年1月27日（木） 午後1時30分から午後3時30分まで（予定）
- (2) 場 所 さくらホール 中ホール
- (3) 内 容 ア 北上市農林業表彰
イ 記念講演
「ニュー農マル、都市農村共生時代における強い農業・農村とは」
農業ジャーナリスト フリーアナウンサー 小谷 あゆみ 氏

（裏面に続きます）

4 各表彰の基準及び被表彰者の紹介

(1) 青年表彰の部

対象：市内に在住する 40 歳未満の個人で、次のいずれにも該当するもの

基準：経営改善や生産技術の習得に積極的に取り組んでいること。

地域の農林業の生産活動等において中心的な役割を担うことが期待されていること。

被表彰者

氏名（年齢）	おぼら やすし 小原 康史（35 歳）
住所	北上市和賀町横川目
推薦団体	北上 4 H クラブ 和賀地区自治協議会
受賞のポイント	平成22年に家業である農業に就農。就農の傍ら、農業経営に関する知見を増やしながら、自らの経営体で中心的な役割を担い、積極的に作業の軽労化や効率化に繋がる取組を実践し、経営規模の拡大に取り組んでいる。 また、地域の行事やボランティア活動に積極的に参加し、周囲からの信頼も厚いほか、現在は J A いわて花巻北上地域青年部委員長を務めるなど、地域の中心的な役割を果たしている

(2) 6 次産業化表彰の部

対象：市内に在住する個人又は市内に所在地を置く団体で、次のいずれにも該当するもの

基準：六次産業化（自らが生産する農林水産物を使用した加工品の製造及び販売を行うことをいう。）を行っていること。

製品の販売により、地域の農林産物の魅力発信につながっていること。

被表彰者

氏名	かぶしきかいしゃせいぶかいほつのおうさん だいはりとりしまりやく てるいかつや 株式会社西部開発農産 代表取締役 照井勝也
設立	昭和 61 年 4 月 11 日
住所	北上市和賀町後藤
推薦団体	株式会社東北銀行北上支店
受賞のポイント	昭和 62 年の味噌加工に始まり、自らが生産する農産物を使用した「ひまわり味噌」、「米粉」等を始め、直営店「まるぎゅう」の牛すじを活用した「きたかみ牛すじレトルトカレー」や自社農産物を使用した乾麺の販売など、取組を広げている。 平成29年には自社の安心安全な食材を適正な価格で消費者に味わい喜んでもらいたいという思いから、直営店「せいぶ農産発焼肉 DINING まるぎゅう」を開店し、「きたかみ牛」をはじめ米、野菜等の自社農畜産物を食材として使用した料理を提供している。同店は北上市内のみならず、県内外の顧客への北上産農産物の PR の場となっているほか、自社販売サイトにおいて商品販売を行うなど地域の農産物の魅力発信に繋がる取り組みを行っている。